

千石荘植物調査 (2012-2013 年度)

上久保 文貴 (近畿植物同好会、自然遊学館わくわくクラブ) *

・湯浅 幸子・岩崎 拓 (貝塚市立自然遊学館)

貝塚市中央部に位置する千石荘には、二次林、照葉樹林、草原、水田、畑、ため池、水路などさまざまな環境があり、里山的景観を留めている (図 1、2、3、4)。ただ、周辺は宅地開発が迫り、国立千石荘病院の跡地利用の方法も未定で、今後の利用方法如何によっては、貴重な植物の生息場所が失われる可能性も考えられる。千石荘の中心部にどのような植物が生息しているのかを調べるために、2012 年度と 2013 年度に 5 回の調査を行った。



図 1. 千石荘の位置



図 2. 調査の様子 1



図 3. 調査の様子 2

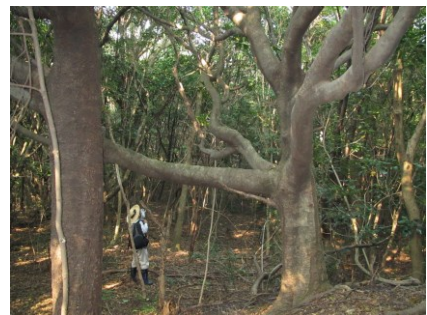


図 4. 調査の様子 3

* 印は故人であることを示す。

結果

各調査日に確認された地点ごとの植物の種を示し、「希」、「やや希」、および帰化植物を示す「帰」等の記号は、桑島（1990）の「大阪府植物目録」に従った。また、「大阪府レッドリスト2014」（大阪府、2014）の指定種にはランクを示した。調査日ごとのまとめとして、科別のリストと主な植物の図版を示した。5回の調査結果をまとめたリストを最後に示した。

2012年5月8日の調査結果

バス停

ハリエンジュ（花）

バス停から千石荘病院跡の方へ向かうカーブ手前の道路周辺

イヌビワ（実）、ヤマモモ（やや希）、イロハカエデ、ハゼノキ（やや希）、カクレミノ（やや希）、エノキ、クサイチゴ（花）、ネザサ、ソメイヨシノ（植栽）、ミツバアケビ

道路対面側

カクレミノ（やや希）、マダケ

雑木林の中に入る

ウラジロ、ベニシダ、ネザサ、コナラ、クロガネモチ（やや希）、コシダ、ナナメノキ、ヤマモモ（やや希）、カクレミノ（やや希）、ハゼノキ（やや希）、サルトリイバラ、クスノキ、ネズミモチ、ヒサカキ、ネジキ、アオキ、コ克蘭、ヤブニッケイ（やや希）、クロバイ

道路に戻り（ミラーあり）

トベラ（やや希）、ヤツデ（やや希）、イヌビワ、サザンカ（植栽）、アキノタムラソウ、チヂミザサ、オニタビラコ、オヤブジラミ、トウバナ、スギナ、キュウリグサ、ヤエムグラ、ビナンカズラ、アケビ、ミツバアケビ、ゴヨウアケビ（希）、セイタカアワダチソウ（帰）、ヨモギ、スズメノカタビラ、アメリカフウロ（帰）、ナギナタガヤ（帰）、ツボミオオバコ（帰）、キツタ、ウマゴヤシ（帰）

貯水槽付近

カニツリグサ、コモチマンネングサ、ギシギシ、ノイバラ、アオスゲ、アオツヅラフジ、スイバ、ヤエムグラ、ヘクソカズラ、カラスノエンドウ、オヤブジラミ、オニタビラコ

道路対面側

アカメガシワ、サザンカ（植栽）、カナメモチ、マテバシイ（植栽）、マダケ

さらに進み雑木林側

ヒマラヤスギ (植栽)、ムラサキナギナタガヤ (帰)、セイヨウタンポポ (帰)、クヌギ、ニワゼキショウ (帰)、スズメノカタビラ、コバンソウ (帰)、タチイヌノフグリ (帰)、ネズミホソムギ (帰)、ナルトサワギク (帰)、オランダミミナグサ (帰)、スイカズラ、ミツバアケビ、ススキ、クスノキ、アベマキ

道路対面側

アオギリ (植栽)、ナワシログミ、チチコグサ

牛神池のほうに入る雑木林

ウバメガシ、アベマキ (やや希)、ギンラン (花) (やや希・絶滅危惧Ⅱ類)、ツユクサ、ヒメヨツバムグラ

横広場にそれて

カマツカ、イヌビワ、ヌルデ、ガマズミ、ユズリハ (植栽)、ヒマラヤスギ (植栽)、コデマリ、ハゼノキ (やや希)、アラカシ、クスノキ、アベマキ、クヌギ、シャガ、ミヤマフユイチゴ (やや希)、フジ、イボタノキ、カナメモチ、アオキ

牛神池周辺

クヌギ、ナナメノキ、アベマキ (やや希)、クスノキ、クロバイ (花 1,2 ほど残っていた)、ヤマモモ (やや希)、カゴノキ (やや希)、カクレミノ (やや希)、カナメモチ、ネジキ、ヒサカキ、コシダ、ネザサ、アンペライ (希・絶滅危惧Ⅰ類)、ベニシダ、イグサ、ヒシ、コナラ、ヤブニッケイ (やや希)、アオキ、シュロ、マダケ、ヤツデ (やや希)、ヤブラン、ウラシマソウ (やや希)、ナガバジャノヒゲ (希)、サカキ (やや希)、モチツツジ

橋を渡って千石堀城址へ進む (道がなくなっている状態)

コシダ、ヤマウルシ、ソヨゴ、クロバイ、カクレミノ (やや希)、カナメモチ、ネズミモチ、ネジキ、ヒサカキ、カゴノキ (やや希)、トベラ (やや希)、コナラ、ガマズミ、サルトリイバラ、モチツツジ、アカマツ、ワラビ、カクミノスノキ、コバノガマズミ、ヤマウルシ、イソノキ

千石堀城址

シデザクラ、コナラ、シャシャンボ、ヒサカキ、コシダ、イソノキ

ボタン池周辺

イヌビワ、ナワシログミ、コシダ、アオキ、クスノキ、ネズミモチ、ヤマザクラ、カクレミノ (やや希)、トベラ (やや希)、モチツツジ、アベマキ (やや希)、ミツバアケビ、ヤマウルシ、アオツ

ヅラフジ、カナメモチ、ツルニンジン（やや希）、ハンノキ、ムクノキ、チヂミザサ、サルトリイバラ、ヤブニッケイ（やや希）、ベニシダ

ポタン池から養護学校へ

マンリョウ（希）、ナワシログミ、イヌビワ、クスノキ、ムクノキ、コ克蘭（やや希）、シュロ、ヒイラギ、アラカシ、ネズミモチ、クスノキ、ネジキ、ベニシダ、ネザサ、カクレミノ（やや希）、ヤブニンジン、ウラシマソウ（やや希）、ヤマモモ（やや希）、クヌギ、キツタ、ハゼノキ（やや希）、オヤブジラミ、ヘクソカズラ

養護学校フェンス前

マツバゼリ（帰）、ハハコグサ、ウラジロチチコグサ（帰）、トキワハゼ、クズ、オヤブジラミ、セイタカアワダチソウ（帰）、アケビ、イヌムギ（帰）、テイカカズラ

養護学校から道路にもどる

カゴノキ（やや希）、ナルトサワギク（帰）、ノブドウ、ダンチク、ヤブガラシ、ヌルデ、ムラサキカタバミ（帰）、ヘクソカズラ、ヤエムグラ、セイタカアワダチソウ（帰）、ネザサ、アメリカフウロ（帰）、クサイチゴ、ノゲシ、キリ（花）、ハゼノキ（やや希）

養護学校木看板の横から雑木林へ入る

アベマキ（やや希）、カゴノキ（やや希）、ドクダミ、マダケ（多数）、ムクノキ、カクレミノ（やや希）、ベニシダ、ホシダ、ヒメコウゾ（やや希）、ナナメノキ

2012年5月8日に千石荘において確認された植物ー1

被子植物合弁花類

きく科	オニタビラコ、セイタカアワダチソウ(帰)、ヨモギ、セイヨウタンポポ(帰)、ナルトサワギク(帰)、チチコグサ、ハハコグサ、ウラジロチチコグサ(帰)、ノゲシ
ききょう科	ツルニンジン
すいかずら科	スイカズラ、ガマズミ、コバノガマズミ
おおばこ科	ツボミオオバコ(帰)
ごまのはぐさ科	タチイヌノフグリ(帰)、トキワハゼ、キリ
しそ科	アキノタムラソウ、トウバナ
むらさき科	キュウリグサ
あかね科	ヤエムグラ、ヘクソカズラ、ヒメヨツバムグラ
きょうちくとう科	テイカカズラ
もくせい科	ネズミモチ、イボタノキ、ヒイラギ
はいのき科	クロバイ
やぶこうじ科	マンリョウ
つつじ科	ネジキ、モチツツジ、カクミノスノキ、シャシャンボ

被子植物離弁花類

せり科	オヤブヅラミ、ヤブニンジン、マツバゼリ(帰)
うこぎ科	カクレミノ、ヤツデ、キツタ
みずき科	アオキ
ひし科	ヒシ
ぐみ科	ナワシログミ
ぶどう科	ノブドウ、ヤブガラシ
くろうめもどき科	イソノキ
もちのき科	クロガネモチ、ナナメノキ、ソヨゴ
かえで科	イロハモミジ
うるし科	ハゼノキ、ヌルデ、ヤマウルシ
ゆずりは科	ユズリハ(植栽)
とうだいぐさ科	アカメガシワ
ふうろそう科	アメリカフウロ(帰)
かたばみ科	ムラサキカタバミ(帰)
まめ科	ウマゴヤシ(帰)、カラスノエンドウ、フジ、クズ
ばら科	クサイチゴ、ソメイヨシノ(植栽)、カナメモチ、カマツカ、コデマリ(植栽)、ミヤマフユイチゴ、シデザクラ、ヤマザクラ
とべら科	トベラ(逸出)
べんけいそう科	コモチマンネングサ
つばき科	ヒサカキ、サザンカ(植栽)、サカキ
どくだみ科	ドクダミ
つづらふじ科	アオツヅラフジ
あけび科	ミツバアケビ、アケビ、ゴヨウアケビ
くすのき科	クスノキ、ヤブニツケイ、カゴノキ
まつぶさ科	ビナンカズラ
なでしこ科	オランダミミナグサ(帰)
たで科	スイバ
くわ科	イヌビワ、ヒメコウゾ
にれ科	エノキ、ムクノキ
ぶな科	コナラ、マテバシイ(植栽)、クヌギ、アベマキ、ウバメガシ、アラカシ
かばのき科	ハンノキ
やまもも科	ヤマモモ

2012年5月8日に千石荘において確認された植物ー2

被子植物単子葉類

らん科	コクラン、ギンラン(大阪府レッドリスト・絶滅危惧Ⅱ類)
あやめ科	ニワゼキショウ(帰)、シャガ
ゆり科	サルトリイバラ、ヤブラン、ナガバジャノヒゲ
いぐさ科	イグサ
つゆくさ科	ツユクサ
さといも科	ウラシマソウ
かやつりぐさ科	アンペライ(大阪府レッドリスト・絶滅危惧Ⅰ類)
いね科	ネザサ、マダケ、チヂミザサ、スズメノカタビラ、ナギナタガヤ(帰)、カニツリグサ、ムラサキナギナタガヤ(帰)、コバンソウ(帰)、ネズミホソムギ(帰)、ススキ、イヌムギ(帰)、ダンチク
やし科	シュロ(逸出)

裸子植物

まつ科	ヒマラヤスギ(植栽)、アカマツ
-----	-----------------

シダ植物

とくさ科	スギナ
うらじろ科	ウラジロ、コシダ
こばのいしかぐま科	ワラビ
おしだ科	ベニシダ
ひめしだ科	ホシダ

シダ植物は、『日本の野生植物シダ』(平凡社)の分類に従った。
それ以外の植物は『大阪府植物目録』(近畿植物同好会)の分類に従った。

図版1. 千石荘の主な植物



マンリョウ
やぶこうじ科
千石荘 2012年5月8日



カゴノキ
くすのき科
千石荘 2012年5月8日



ヒメコウゾ
くわ科
千石荘 2012年5月8日



クヌギ
ぶな科
千石荘 2012年5月8日



ヤマモモ
やまもも科
千石荘 2012年5月8日



ギンラン
らん科
千石荘 2012年5月8日



コクラン
らん科
千石荘 2012年5月8日



シュロ
やし科
千石荘 2012年5月8日



マダケ
いね科
千石荘 2012年5月8日



シャガ
あやめ科
千石荘 2012年5月8日



ベニシダ
おしだ科
千石荘 2012年5月8日



コシダ
うらじろ科
千石荘 2012年5月8日

2012年7月9日の調査結果

バス停近く

アカメガシワ（花）、ハゼノキ（やや希）（実）、ハリエンジュ（実）（逸出）、イヌビワ（実）、ネザサ、ヤマノイモ

カーブミラーのところ

ソメイヨシノ（植栽）、ヤマモモ（やや希）、ネザサ、カクレミノ（やや希）、コナラ、クスノキ、ヒヨドリバナ

その横から林の中へ

草本層 ベニシダ、ウラジロ、コシダ、ネザサ、サルトリイバラ

低木層 ヒサカキ、アオキ、カクレミノ（やや希）、コジイ、ヤブニッケイ（やや希）、イヌビワ、ネズミモチ、ネジキ

亜高木層 カクレミノ（やや希）、ネジキ

高木層 ハゼノキ（やや希）、ヤマモモ（やや希）大木3本測定（直径50cm・30cm・35cm）、ナナメノキ5本測定（直径50cm・30cm・25cm・25cm・45cm）クロガネモチ（やや希）2本測定（直径25cm・27cm）、コナラ（枝分かれ直径60cm）

道路をはさんで反対側フェンス内

カーブミラーのあたりから貯水槽ぐらいまで約80mマダケが続く。

貯水槽

ネザサ、アケビ、アオツツラフジ

貯水槽を過ぎたあたり

クヌギ大木3本、アカメガシワ、ギンラン（やや希・絶滅危惧Ⅱ類）株芽生え5本、モウソウチク（逸出）約36m続く。向かいの池にミジンコウキクサ（帰）（やや希）、ヘクソカズラ（花）、アメリカオニアザミ（帰）、ハゼノキ（やや希）（実）、カキノキ（実）

牛神池の方に入る

牛神池水面 ヒシ、アンペライ（希・絶滅危惧Ⅰ類）（水面1/4覆う）、オオカナダモ（帰）、フサジュンサイ（帰）（白花）

牛神池周辺

草本層 ネザサ、ネズミモチ、ヒサカキ、マンリョウ（やや希）、ベニシダ

低木層 シャシャンボ、カクレミノ（やや希）、ヒサカキ、カナメモチ、ネズミモチ、アオキ

亜高木層 シャシャンボ、ネズミモチ、ネジキ、クロバイ（直径 30cm）

高木層 クヌギ、アベマキ 2 本（直径 40cm・37cm）、コナラ（直径 43cm）、ナナメノキ（直径 30cm）、
クスノキ（直径 30cm）、クロバイ（直径 20cm）、ヤマモモ 1 本（株立 3 本立ち直径 35cm、
23cm、30cm）

牛神池山側

カゴノキ（やや希）（高木）、ムクノキ（高木）ヤマモモ（高木）シュロ、アオキ、ベニシダ、ナリ
ヒラタケ（植栽）、タシロラン

千石堀城址の方へ

ウラジロノキ（やや希）、コシダ、ヒサカキ、カクレミノ（やや希）、カナメモチ

ボタン池の方への道

トベラ（やや希）（逸出）、ヤマウルシ、カゴノキ芽生え

擁護学校を超えフェンスより先

エノキ、ヒメコウゾ（やや希）、イヌビワ、ネザサ、トウネズミモチ（花）（帰）、ノブドウ（花）、
シャシャンボ（花）、アオツツラフジ、ヤマハゼ（やや希）、タンキリマメ（やや希）、アケビ（小
さい実）、トチノキ（希）（植栽）、オオアブラギリ（実）（逸出）、キツネガヤ

2012年7月9日に千石荘において確認された植物

被子植物合弁花類

きく科	ヒヨドリバナ、アメリカオニアザミ(帰)
あかね科	ヘクソカズラ
もくせい科	ネズミモチ、トウネズミモチ(帰)
はいのき科	クロバイ
かきのき科	カキノキ
やぶこうじ科	マンリョウ
つつじ科	ネジキ、シャシャンボ

被子植物離弁花類

うこぎ科	カクレミノ
みずき科	アオキ
ひし科	ヒシ
ぶどう科	ノブドウ
もちのき科	ナナメノキ、クロガネモチ
とちのき科	トチノキ(植栽)
うるし科	ハゼノキ、ヤマウルシ、ヤマハゼ
とうだいぐさ科	アカメガシワ、オオアブラギリ(逸出)
まめ科	ハリエンジュ(逸出)、タンキリマメ
ばら科	ソメイヨシノ、ウラジロノキ、カナメモチ
とべら科	トベラ(逸出)
つばき科	ヒサカキ
すいれん科	フサジュンサイ(帰)
つづらふじ科	アオツツラフジ
あけび科	アケビ
くすのき科	クスノキ、ヤブニッケイ、カゴノキ
くわ科	イヌビワ、ヒメコウゾ
にれ科	ムクノキ、エノキ
ぶな科	コナラ、コジイ、クヌギ、アベマキ
やまもも科	ヤマモモ

被子植物単子葉類

らん科	ギンラン(大阪府レッドリスト・絶滅危惧Ⅱ類)、タシロラン
やまのいも科	ヤマノイモ
ゆり科	サルトリイバラ
うきくさ科	ミジンコウキクサ(帰)
かやつりぐさ科	アンペライ(大阪府レッドリスト・絶滅危惧Ⅰ類)
いね科	ネザサ、マダケ、モウソウチク(逸出)、ナリヒラダケ(植栽)、キツネガヤ
やし科	シュロ(逸出)
とちかがみ科	オオカナダモ(帰)

シダ植物

うらじろ科	ウラジロ、コシダ
おしだ科	ベニシダ

シダ植物は、『日本の野生植物シダ』(平凡社)の分類に従った。
それ以外の植物は『大阪府植物目録』(近畿植物同好会)の分類に従った。

図版2. 千石荘の主な植物



ヘクソカズラ
あかね科
千石荘 2012年7月9日



シャシャンボ
つつじ科
千石荘 2012年7月9日



カクレミノ
うこぎ科
千石荘 2012年7月9日



ナナメノキ
もちのき科
千石荘 2012年7月9日



アカメガシワ
とうだいぐさ科
千石荘 2012年7月9日



オオアブラギリ
とうだいぐさ科
千石荘 2012年7月9日



ウラジロノキ
ばら科
千石荘 2012年7月9日



イヌビワ
くわ科
千石荘 2012年7月9日



コナラ
ぶな科
千石荘 2012年7月9日



アバマキ
ぶな科
千石荘 2012年7月9日



タシロラン
らん科
千石荘 2012年7月9日



ナリヒラダケ
イネ科
千石荘 2012年7月9日

2012年10月15日の調査結果

ロータリーから入口周辺

メヤブマオ (花)、アケビ、カナムグラ (花)、セイタカアワダチソウ (花) (帰)、コセンダングサ (花) (帰)、ノブドウ、ヘクソカズラ (実)、ヤツデ

カーブ手前の道路周辺

ヒヨドリバナ (花)、ソメイヨシノ (植栽)、ハゼノキ (やや希) (実)、ヤマノイモ (ムカゴ)、アオツツラフジ、アケビ、ガガイモ、ヘクソカズラ (実)、ネザサ、クロガネモチ (実)、トベラ (逸出)、ヤブガラシ、クスノキ、ヌルデ、アメリカセンダングサ (帰)、ムベ、イロハモミジ、ノブドウ、イノコヅチ、コナラ、カクレミノ (やや希)、アキノタムラソウ (花)、ネザサ

貯水槽周辺

スズメウリ (実)、ビナンカズラ (実)、ナワシログミ (花)、アケビ (実)、アオツツラフジ (実)、セイタカアワダチソウ (花) (帰)、クズ

道路をはさんで反対側

マダケ、マテバシイ (実)、ヒマラヤスギ (植栽)、ハゼノキ (やや希) (実)、トウネズミモチ (帰)、アオギリ (植栽)、カナメモチ、サザンカ、イロハモミジ、トベラ (逸出)、ネズミモチ、アカメガシワ、ヤマモモ (やや希)、ヌルデ

ナゴセ NTT36 標識横から、中に入る

ナナメノキ、クヌギ、アベマキ、カクレミノ (やや希)、モウソウチク (逸出)、サワラ (植栽)、ナワシログミ (実)、ヒラドツツジ (植栽)、ウバメガシ (実)

元病院側横小池

ミジンコウキクサ (やや希) (帰)、タンキリマメ (実)

元病院前

イヌタデ (花)、ヤナギタデ (花)、ナルトサワギク (花) (帰)、ヌカキビ、ガガイモ、アケビ (実)、アオツツラフジ、クズ、アメリカセンダングサ (花) (帰)、ネズミノオ、ムクノキ、アカメガシワ、イモカタバミ (花) (帰)

今池に抜ける道へ

ナリヒラダケ (植栽)、ヒヨドリジョウゴ、ノブドウ、クコ (花)

元の道路に戻り

ダンチク、メリケンカルカヤ (帰)、ナルトサワギク (帰) ヤマノイモ (ムカゴ)

養護学校前あたりから中へ

アベマキ、カゴノキ (やや希)、ナナメノキ、ヤマモモ、ハゼノキ (やや希)、クロガネモチ、ヤブコウジ、フユイチゴ、ベニシダ、ヤブニッケイ (やや希)、シュロ、アオキ、ウバメガシ、アラカシ、ヒメヒオウギズイセン (帰)、ハラン

給水塔に向かって

クスノキ、クロバイ、ウバメガシ、カクレミノ (やや希)、ネズミモチ、ヤマモモ、シュロ、ヤツデ、シャシャンボ、ヒメユズリハ (希)、ヒサカキ、クロバイ、コ克蘭 (やや希)、カキ

さらに牛神池の方に抜ける

ヤマモモ、クロバイ、クスノキ、サクラ、カクレミノ (やや希)、コナラ、シュロ、イヌビワ、ネズミモチ、アオキ、ヒサカキ、ヤブツバキ、ヤブラン、ベニシダ、ナリヒラダケ群落

牛神池横から橋を渡って千石堀城址へ

カゴノキ (やや希)、エノキ、ヤマザクラ、クロバイ、イヌビワ、コシダ群落、シャシャンボ、カクレミノ (やや希)、クロバイ、カナメモチ、アカマツ、ネザサ

千石堀城址

シデザクラ、コナラ、ヌルデ、サルトリイバラ、ヤマウルシ、コシダ、ノイバラ、イソノキ、アラカシ

崖を降りて入口に向かう道

コブナグサ、アオミズ、ネザサ、カナムグラ (花)、ヤマノイモ、ススキ、ツユクサ、セイタカアワダチソウ (帰)、オオブタクサ (帰)、ヤブマメ、トキワススキ、メヤブマオ、カニクサ、ハリエンジュ (逸出)、チヂミザサ、ヒメクマツヅラ (帰)、キンエノコロ、コセンダングサ (帰)、アメリカセンダングサ (帰) ヌルデ (実)、イボタノキ、テリミノイヌホオズキ (希)

2012年10月15日に千石荘において確認された植物-1

被子植物合弁花類

きく科	セイタカアワダチソウ(帰)、コセンダングサ(帰)、ヒヨドリバナ、ナルトサワギク(帰)、オオブタクサ(帰)、アメリカセンダングサ(帰)
なす科	ヒヨドリジョウゴ、クコ、テリミノイヌホオズキ
しそ科	アキノタムラソウ
くまつづら科	ヒメクマツヅラ(帰)
あかね科	ヘクソカズラ
ががいも科	ガガイモ
もくせい科	トウネズミモチ(帰)、ネズミモチ、イボタノキ
はいのき科	クロバイ
かきのき科	カキノキ
つつじ科	ヒラドツツジ(植栽)、シヤシヤンボ

被子植物離弁花類

うこぎ科	ヤツデ、カクレミノ
うり科	スズメウリ
ぐみ科	ナワシログミ
ぶどう科	ノブドウ、ヤブガラシ
くろうめもどき科	イソノキ
もちのき科	クロガネモチ、ナナメノキ
かえで科	イロハモミジ
うるし科	ハゼノキ、ヌルデ、ヤマウルシ
ゆずりは科	ヒメユズリハ
とうだいくさ科	アカメガシワ
かたばみ科	イモカタバミ(帰)
まめ科	クズ、タンキリマメ、ハリエンジュ(逸出)
ばら科	ソメイヨシノ(植栽)、ヤマザクラ、カナメモチ、シデザクラ、ノイバラ
とべら科	トベラ(逸出)
つばき科	サザンカ(植栽)、ヒサカキ、ヤブツバキ
つづらふじ科	アオツツラフジ
あけび科	アケビ、ムベ
くすのき科	クスノキ、カゴノキ
まつぶさ科	ビナンカズラ
ひゆ科	イノコヅチ
たで科	イヌタデ、ヤナギタデ
いらくさ科	メヤブマオ、アオミズ
くわ科	カナムグラ、イヌビワ
にれ科	ムクノキ、エノキ
ぶな科	コナラ、マテバシイ(逸出)、クヌギ、アベマキ、ウバメガシ、アラカシ
やまもも科	ヤマモモ

2012年10月15日に千石荘において確認された植物-2

被子植物単子葉類

らん科	コクラン
やまのいも科	ヤマノイモ
くさすぎかずら科	ハラン(逸出)
ゆり科	サルトリイバラ、ヤブラン
つゆくさ科	ツユクサ
うきくさ科	ミジンコウキクサ(帰)
いね科	ネザサ、マダケ、モウソウチク、ヌカキビ、ネズミノオ、ナリヒラダケ(植栽)、ダンチク、メリケンカルカヤ(帰)、コブナグサ、ススキ、トキワススキ、チヂミザサ、キンエノコロ
やし科	シュロ

裸子植物

ひのき科	サワラ(植栽)
まつ科	ヒマラヤスギ(植栽)、アカマツ

シダ植物

うらじろ科	コシダ
ふさしだ科	カニクサ
おしだ科	ベニシダ

シダ植物は、『日本の野生植物シダ』(平凡社)の分類に従った。

それ以外の植物は『大阪府植物目録』(近畿植物同好会)の分類に従った。

図版3. 千石荘の主な植物



ヒヨドリバナ
きく科
千石荘 2012年10月15日



クロバイ
はいのき科
千石荘 2012年10月15日



ナワシログミ
ぐみ科
千石荘 2012年10月15日



イソノキ
くろうめもどき科
千石荘 2012年10月15日



ハゼノキ
うるし科
千石荘 2012年10月15日



タンキリマメ
まめ科
千石荘 2012年10月15日



アケビ
あけび科
千石荘 2012年10月15日



ビナンカズラ
まつぶさ科
千石荘 2012年10月15日



ヤナギタデ
たで科
千石荘 2012年10月15日



アオミズ
いらくさ科
千石荘 2012年10月15日



ムクノキ
にれ科
千石荘 2012年10月15日



ウバメガシ
ぶな科
千石荘 2012年10月15日

2013年5月30日の調査結果

千石荘バス停留所周辺

アケビ、ヨモギ、ヘクソカズラ、ドクダミ、コモチマンネングサ、オヤブジラミ (実)、ノブドウ、ヒナタイノコヅチ、セイタカアワダチソウ (帰)、オッタチカタバミ (帰)、ネズミホソムギ (帰)、ヤエムグラ、アレチギシギシ (帰)、スイカズラ (花)、ヒメジョオン (花) (帰)、アメリカフウロ (花) (帰)、ヒヨドリジョウゴ、コバンソウ (帰)、キツタ、ナワシログミ、ススキ、ヤブガラシ、アレチハナガサ (花) (帰)、ネザサ、オニドコロ、トウバナ、クズ、ヒメコバンソウ (帰)、シロツメクサ (帰)、ハゼノキ (雄木花) (やや希)、カラスノエンドウ、カモジグサ、オオバコ

ピクニックセンターの方へ行き柳池で曲がる

ハリエンジュ (逸出)、スタジイ、カキノキ、トゲヂシヤ (帰)、アメリカオニアザミ (帰)、ノゲシ、アキノノゲシ、アキニレ、イヌムギ (帰)、スズメノチャヒキ、アオカモジグサ、池前にはケヤキ点在 (植栽)、ヨシ、オオブタクサ (帰)、ヒルガオ、スズメノカタビラ、マサキ、オランダミミナグサ (帰)、オオイヌノフグリ (帰)、スギナ、コセンダングサ (帰)、ツユクサ、ギョウギシバ、タチイヌノフグリ (帰)、カナムグラ、ハコベ、シロノジシヤ (帰)

ピクニックセンター横疎水に沿って進み、フェンス内道路を進む

ノブドウ、ヤツデ (やや希)、ホシダ、ヒメコウゾ (花) (やや希)、ヤブツバキ、イヌビワ、ビナンカズラ、ミズヒキ、ヤブニンジン (実)、メリケンカルカヤ (帰)、ウラシマソウ (やや希)、クサイ、ヘビイチゴ (実)、ムラサキカタバミ (帰)、ヨウシュヤマゴボウ (帰)、オオバコ、ヤエムグラ、アレチギシギシ (帰)、オオイヌノフグリ (帰)、ウシハコベ、イヌガラシ、セイタカアワダチソウ (帰)、カナムグラ、スイバ、コナスビ、ヤブマオ、ツルドクダミ (帰)、ヨモギ、ハゼノキ (やや希)、スイカズラ、ヒメコウゾ (やや希)、ホシダ、ノイバラ、マダケ、ヤツデ (やや希)、ナナメノキ (雄木花)、ムクノキ (実)

畑に出る

ニワゼキショウ (帰)、セイヨウタンポポ (帰)、ウラジロチチコグサ (帰)、ダンチク、アレチハナガサ (帰)、ヒナキキョウソウ (帰)、イヌムギ (帰)、マメカミツレ (帰)、ギョウギシバ、ツボミオオバコ (帰)、スズメノカタビラ、ヒルザキツキミソウ (帰)、コメツブウマゴヤシ (帰)、カタバミ、ナギナタガヤ (帰)、ナガバギシギシ (帰)

畑と入口ロータリーに続く道との交差点

ヌルデ、ダンチク、ノゲシ、ネズミホソムギ (帰)、イヌムギ (帰)、オヤブジラミ (実)、カモジグサ、セイタカアワダチソウ (帰)、アレチギシギシ (帰)、ネザサ、クズ、ヨモギ、ヘクソカズラ、スイバ、オオバコ、シロツメクサ (帰)、ヒメジョオン (帰)、ススキ、ヒメコバンソウ (帰)、ナ

ギナタガヤ (帰)、アメリカフウロ (帰)、オオブタクサ (帰)、ヒエガエリ、シロザ、メマツヨイグサ (帰)、コセンダングサ (帰)、ミチヤナギ

ロータリーに続く道

アメリカオニアザミ (帰)、モチツツジ (花)、メダケ、ネジキ (花)、クサノオウ (やや希) (花)、フモトシダ、メダラ、ヘビイチゴ (実)、クサイチゴ (実)、ウツギ、トウネズミモチ、エゾノギシギシ (帰)

カンコ池に抜ける道路から立ち入り禁止のフェンスまで

カモジグサ、メリケンカルカヤ (帰)、ムラサキカタバミ (帰)、ムラサキニガナ、スイカズラ (花)、ススキ、ヘクソカズラ、コバンソウ (帰)、ネズミホソムギ (帰)、ヤエムグラ、カラスノエンドウ、セイタカアワダチソウ (帰)、ヤブガラシ、エノキ、アケビ、ヒメコバンソウ (帰)、トゲヂシャ (帰)、スギナ、ヨモギ、ヒメジョオン (帰)、ノイバラ、アレチギシギシ (帰)、クコ、ヤマモモ (やや希)、クスノキ、ハリエンジュ (逸出)、オヤブジラミ、ムクノキ、ヤツデ (やや希)、シュロ (逸出)、ネザサ、アオキ、ナワシログミ、サルトリイバラ、ハゼノキ (やや希)、クサイチゴ (実)、ヤブニンジン、チヂミザサ、イヌビワ、オニヤブソテツ、ナンテン (逸出)、ダンチク、ナリヒラダケ (植栽)、ベニシダ、ミズヒキ、センダン (逸出) (花)、ネズミモチ、アオツヅラフジ

養護学校前道路と空き地

コシダ、ムラサキカタバミ (帰)、ネザサ、オオバコ、ノブドウ、オニタビラコ、ヒナタイノコヅチ、ヤブガラシ、アレチギシギシ (帰)、ススキ、アレチハナガサ (帰)、ヤエムグラ、セイタカアワダチソウ (帰)、ヒメジョオン (帰)、セイヨウタンポポ (帰)、オニドコロ、ハゼノキ (やや希) (雌木花)、テイカカズラ (花)、イグサ、マツバゼリ (帰)、コメツブツメクサ (帰)、タチチコグサ (帰)、アケビ、キュウリグサ、ギシギシ、ウラジロチチコグサ (帰)、オッタチカタバミ (帰)、ナギナタガヤ (帰)、クズ、アメリカフウロ (帰)、アイセイタカハハコグサ (帰)、ナルトサワギク (帰)、トウバナ、キリ (逸出)

フェンスから先の道路

クサイチゴ、イヌビワ、チヂミザサ、セイヨウキツタ (帰)、ムラサキニガナ、フユイチゴ、ミヤマフユイチゴ、アケビ、ビナンカズラ、ツルウメモドキ、ハゼノキ (やや希)、ネズミモチ、ミツバアケビ、ナワシログミ、カゴノキ (やや希)、シャシャンボ、アオツヅラフジ、ノイバラ (花)、ノブドウ、ヌルデ、コバンソウ (帰)、タンキリマメ (やや希)、オオアブラギリ (帰)、クズ、セイタカアワダチソウ (帰)、シナダレスズメガヤ (帰)、チガヤ、ムクゲ (植栽)、シュロ (逸出)、スギナ、トウバナ、ヘクソカズラ、オヤブジラミ、コマツナギ、アメリカフウロ (帰)、ノアズキ、マユミ (やや希)、ノビル (むかご)、ヨモギ、イボタノキ、ネコハギ、ウマゴヤシ (帰) (やや希)、シロツメクサ (帰)、ヒメコバンソウ (帰)、スズメノカタビラ、ヒエガエリ、ヒサカキ、ナワシロ

グミ、チチコグサモドキ (帰)、コモチマンネングサ、スズメノテッポウ

畑に少し進む

イヌホオズキ、ナギナタガヤ (帰)、ヒメジョオン (帰)、アケビ、トキワハゼ、マメグンバイナズナ (帰)、イヌガラシ、カナムグラ、イヌビエ

2013年5月30日に千石荘において確認された植物-1

被子植物合弁花類

きく科	トゲヂシャ(帰)、アメリカオニアザミ(帰)、アキノノゲシ、アイセイタカハハコグサ(帰)、タチチチコグサ(帰)、オオブタクサ(帰)、ムラサキニガナ、マメカミツレ(帰)、オニタビラコ、セイタカアワダチソウ(帰)、ヨモギ、セイヨウタンポポ(帰)、ナルトサワギク(帰)、ウラジロチチコグサ(帰)、ノゲシ、ヒメジョオン(帰)、コセンダングサ(帰)、チチコグサモドキ(帰)
ききょう科	ヒナキキョウソウ(帰)
おみなえし科	シロノジシャ(帰)
すいかずら科	スイカズラ
おおばこ科	ツボミオオバコ(帰)、オオバコ
ごまのはぐさ科	オオイヌノフグリ(帰)、タチイヌノフグリ(帰)、トキワハゼ、キリ(逸出)
なす科	ヒヨドリジョウゴ、イヌホオズキ、クコ
しそ科	トウバナ
くまつづら科	アレチハナガサ(帰)
むらさき科	キュウリグサ
ひるがお科	ヒルガオ
あかね科	ヤエムグラ、ヘクソカズラ
きょうちくとう科	テイカカズラ
もくせい科	ネズミモチ、イボタノキ、トウネズミモチ
かきのき科	カキ
さくらそう科	コナスビ
つつじ科	シャシャンボ、モチツツジ、ネジキ

被子植物離弁花類

せり科	オヤブジラミ、ヤブニンジン、マツバゼリ(帰)
うこぎ科	ヤツデ、キツタ、メダラ、セイヨウキツタ(帰)
みずき科	アオキ
あかばな科	ヒルザキツキミソウ(帰)、メマツヨイグサ(帰)
ぐみ科	ナワシログミ
あおい科	ムクゲ(植栽)
ぶどう科	ノブドウ、ヤブガラシ
にしきぎ科	マサキ、ツルウメモドキ、マユミ
もちのき科	ナナメノキ
うるし科	ハゼノキ、ヌルデ
せんだん科	センダン(逸出)
とうだいぐさ科	オオアブラギリ(帰)
ふうろそう科	アメリカフウロ(帰)
かたばみ科	ムラサキカタバミ(帰)、カタバミ、オッタチカタバミ(帰)
まめ科	ウマゴヤシ(帰)、コメツブウマゴヤシ(帰)、カラスノエンドウ、クズ、シロツメクサ(帰)、ネコハギ、コメツブツメクサ(帰)、ハリエンジュ(逸出)、コマツナギ、ノアズキ、タンキリマメ
ばら科	クサイチゴ、ミヤマフユイチゴ、フユイチゴ、ヘビイチゴ、ノイバラ
ゆきのした科	ウツギ
べんけいそう科	コモチマンネングサ

2013年5月30日に千石荘において確認された植物ー2

被子植物離弁花類(続き)

あぶらな科	イヌガラシ、マメゲンバイナズナ(帰)
けし科	クサノオウ
つばき科	ヒサカキ、ヤブツバキ
どくだみ科	ドクダミ
つづらふじ科	アオツツラフジ
あけび科	ミツバアケビ、アケビ
めぎ科	ナンテン(逸出)
くすのき科	カゴノキ、クスノキ
まつぶさ科	ビナンカズラ
ひゆ科	ヒナタイノコヅチ
あかさ科	シロザ
なでしこ科	オランダミミナグサ(帰)、ハコベ、ウシハコベ
やまごぼう科	ヨウシュヤマゴボウ(帰)
たで科	スイバ、アレチギシギシ(帰)、ミズヒキ、ナガバギシギシ(帰)、エゾノギシギシ(帰)、ギシギシ、ツルドクダミ(帰)、ミチヤナギ
いらくさ科	ヤブマオ
くわ科	イヌビワ、ヒメコウゾ、カナムグラ
にれ科	エノキ、ムクノキ、アキニレ、ケヤキ(植栽)
ぶな科	スタジイ(植栽)
やまもも科	ヤマモモ

被子植物単子葉類

あやめ科	ニワゼキショウ(帰)
やまのいも科	オニドコロ
ゆり科	サルトリイバラ、ノビル
いぐさ科	イグサ、クサイ
つゆくさ科	ツユクサ
さといも科	ウラシマソウ
いね科	アオカモジグサ、イヌビエ、イヌムギ(帰)、カモジグサ、ギョウギシバ、コバンソウ(帰)、シナダレスズメガヤ(帰)、ススキ、スズメノカタビラ、スズメノテッポウ、スズメノチャヒキ、ダシチク、チガヤ、チヂミザサ、ナギナタガヤ(帰)、ネザサ、ネズミホソムギ(帰)、ヒエガエリ、ヒメコバンソウ(帰)、マダケ、メダケ、ナリヒラダケ、メリケンカルカヤ(帰)、ヨシ
やし科	シュロ(逸出)

シダ植物

とくさ科	スギナ
うらじろ科	コシダ
こばのいしかぐま科	フモトシダ
おしだ科	ベニシダ、オニヤブソテツ
ひめしだ科	ホシダ

シダ植物は、『日本の野生植物シダ』(平凡社)の分類に従った。

それ以外の植物は『大阪府植物目録』(近畿植物同好会)の分類に従った。

図版4. 千石荘の主な植物



スイカズラ
すいかずら科
千石荘 2013年5月30日



テイカカズラ
きょうちくとう科
千石荘 2013年5月30日



イボタノキ
もくせい科
千石荘 2013年5月30日



コナスビ
さくらそう科
千石荘 2013年5月30日



ナナメノキ
もちのき科
千石荘 2013年5月30日



ヘビイチゴ
ばら科
千石荘 2013年5月30日



クサイチゴ
ばら科
千石荘 2013年5月30日



クサノオウ
けし科
千石荘 2013年5月30日



ドクダミ
どくだみ科
千石荘 2013年5月30日



イヌビワ
くわ科
千石荘 2013年5月30日



ノビル
ゆり科
千石荘 2013年5月30日



フモトシダ
こばのいしかぐま科
千石荘 2013年5月30日

2013年10月22日の調査結果

ロータリー横から水田へ抜ける道

ヒヨドリジョウゴ (実)、カゼクサ、アレチヌスビトハギ (実) (帰)、クズ、コセンダングサ (花、種) (帰)、セイタカアワダチソウ (花) (帰)、ヒメクマツヅラ (帰)、ネザサ、セイバンモロコシ (帰)、ヤブマオ (花)、ネズミノオ、アキノエノコログサ、キンエノコロ、アケビ、ヨモギ、メダケ、ヤブマメ (実)、コブナグサ、レモンエゴマ、チヂミザサ (花)、シュロ (逸出)、アメリカイヌホオズキ (帰)、ハゼノキ (やや希)、ヤツデ (やや希)、ツユクサ、トベラ (やや希)、ヌルデ (ヌルデミミフシがついている)、アキニレ、トウネズミモチ (帰)、クスノキ、ヤブガラシ、スイカズラ、オオブタクサ (帰)、ナキリスゲ、イヌタデ、カラスウリ (実)、カラムシ、カエデドコロ、フジ、ヘクソカズラ、ベニシダ、ノブドウ、イヌビワ、コシダ、ススキ、ウツギ、トキワススキ、キツネノマゴ、アオミズ、アメリカイヌホオズキ (帰)、ヘビイチゴ、ウシハコベ、タラノキ、フモトシダ、カナムグラ、タンキリマメ、カニクサ

郊外保養所裏山へと上がる

カナメモチ (実)、カゴノキ (やや希)、イヌツゲ、ミツバアケビ、クチナシ (やや希)、ネズミモチ、ヒサカキ、ガマズミ、カクレミノ (やや希)、ヤブコウジ、ノキシノブ、コナラ、ヤブニッケイ (やや希)、ベニシダ、アオキ、クスノキ、コシダ、アカマツ、ハゼノキ (実) (やや希)、カキノキ、シャシャンボ、コ克蘭 (やや希)、ナナメノキ、ノブドウ、アカメガシワ、ムクノキ、クサギ、ヤツデ (やや希)、スイカズラ、チヂミザサ、トベラ (やや希)、ネズミモチ、ススキ、アキニレ、ハリエンジュ (逸出)、タラノキ、クロバイ、ナツフジ、ヒメユズリハ (希)、コナラ、ヒイラギ (やや希)、トベラ (やや希)、サルトリイバラ、アオハダ (やや希)、モウソウチク林 (植栽)

御神燈石碑横

ユズリハ (希)、サカキ (やや希)、トベラ (やや希)、ガマズミ、ススキ、コヤブラン (やや希)

牛神池～道路沿いの林内～養護学校前

道沿い ビナンカズラ (実)、アケビ (実)

中に入って ベニシダ、シュロ (逸出)、ムクノキ、ヤマモモ、アオキ、カゴノキ (やや希)、ヒサカキ、カクレミノ (やや希)、アラカシ、ヤブニッケイ (やや希)、カナメモチ、ネザサ、ナナメノキ、クスノキ、ムクノキ、コナラ、イヌビワ、ヤマコウバシ、モチツツジ、イボタノキ、センリョウ (逸出)、ヤブラン、ジャノヒゲ、アカメガシワ、アオツツラフジ、ミツバアケビ、クサギ、ヤツデ (やや希)、フユイチゴ (実)、クズ、アケビ、ヘクソカズラ、フヨウ (植栽)、アレチヌスビトハギ、ナリヒラダケ (植栽)、ケチヂミザサ、ナワシログミ、ネズミモチ、ナナメノキ、カナメモチ、ナンテン (逸出)、ダンチク、チャ (花) (逸出)、コ克蘭 (やや希)、クロバイ、ヤマモモ (やや希)

少年保養所ゲート～ボタン池

イヌビワ、ヤマノイモ、ヒメコウゾ（やや希）、ネザサ、ナツフジ、ムクノキ、アオキ、ネズミモチ、シュロ（逸出）、ヒメウズ、アケビ、ナワシログミ、ヤブソテツ、チヂミザサ、カクレミノ（やや希）、ヤツデ（やや希）、ヤブラン、オオアブラギリ（帰）、ジャノヒゲ、カゴノキ（やや希）

ボタン池堤

クズ（実）、セイタカアワダチソウ（帰）、ヘクソカズラ、コセンダングサ（帰）、ヨウシュヤマゴボウ（帰）、カゼクサ、アキノエノコログサ、オヒシバ、イヌビエ、ヌカキビ、ヨシ、ヨモギ、ヒヨドリバナ、シロザ、アオツヅラフジ、ハゼノキ（やや希）、ヒサカキ、ミツバアケビ（実）、ヤマザクラ、チガヤ、ヤハズソウ、ネコハギ、イヌタデ、ワラビ、ナキリスゲ、キンミズヒキ、チヂミザサ、オッタチカタバミ（帰）、ハゼノキ（やや希）、ノイバラ、メヒシバ、カラスウリ（実）、ヤマノイモ、シマスズメノヒエ（帰）、カクレミノ（やや希）

2013年10月22日に千石荘において確認された植物－1

被子植物合弁花類

きく科	オオブタクサ(帰)、ヨモギ、コセンダングサ(帰)、セイタカアワダチソウ(帰)、ヒヨドリバナ
すいかずら科	スイカズラ、ガマズミ
きつねのまご科	キツネノマゴ
なす科	ヒヨドリジョウゴ、アメリカイヌホオズキ(帰)
しそ科	レモンエゴマ
くまつづら科	ヒメクマツヅラ(帰)、クサギ
あかね科	ヘクソカズラ、クチナシ
もくせい科	ネズミモチ、イボタノキ、トウネズミモチ(帰)、ヒイラギ
はいのき科	クロバイ
かきのき科	カキノキ
やぶこうじ科	ヤブコウジ
つつじ科	シャシャンボ、モチツツジ

被子植物離弁花類

うこぎ科	ヤツデ、タラノキ、カクレミノ
みずき科	アオキ
うり科	カラスウリ
ぐみ科	ナワシログミ
あおい科	フヨウ(植栽)
ぶどう科	ノブドウ、ヤブガラシ
もちのき科	ナナメノキ、イヌツゲ、アオハダ
うるし科	ハゼノキ、ヌルデ
ゆずりは科	ヒメユズリハ、ユズリハ
とうだいぐさ科	オオアブラギリ(帰)、アカメガシワ
かたばみ科	オッタチカタバミ(帰)
まめ科	クズ、ネコハギ、ハリエンジュ(逸出)、タンキリマメ、ヤハズソウ、ヤブマメ、フジ、ナツフジ、アレチヌスビトハギ(帰)
ばら科	フユイチゴ、ヘビイチゴ、ノイバラ、カナメモチ、ヤマザクラ、キンミズヒキ
とべら科	トベラ
せんりょう科	センリョウ

2013年10月22日に千石荘において確認された植物ー2

被子植物離弁花類（続き）

ゆきのした科	ウツギ
つばき科	ヒサカキ、サカキ、チャ(逸出)
つづらふじ科	アオツツラフジ
あけび科	ミツバアケビ、アケビ
めぎ科	ナンテン(逸出)
きんぼうげ科	ヒメウズ
くすのき科	カゴノキ、クスノキ、ヤブニッケイ、ヤマコウバシ
まつぶさ科	ビナンカズラ
あかさ科	シロザ
なでしこ科	ウシハコベ
やまごぼう科	ヨウシュヤマゴボウ(帰)
たで科	イヌタデ
いらくさ科	ヤブマオ、カラムシ、アオミズ
くわ科	イヌビワ、ヒメコウゾ、カナムグラ
にれ科	ムクノキ、アキニレ
ぶな科	コナラ、アラカシ
やまもも科	ヤマモモ

被子植物単子葉類

らん科	コ克蘭
やまのいも科	カエデドコロ、ヤマノイモ
ゆり科	サルトリイバラ、ヤブラン、コヤブラン、ジャノヒゲ
つゆくさ科	ツユクサ
かやつりくさ科	ナキリスゲ
いね科	ススキ、ダンチク、チヂミザサ、ネザサ、メダケ、カゼクサ、セイバンモロコシ(帰)、ネズミノオ、アキノエノコログサ、キンエノコロ、コブナグサ、トキワススキ、モウソウチク、ナリヒラダケ、オヒシバ、イヌビエ、ヌカキビ、ヨシ、チガヤ、メヒシバ、シマスズメノヒエ(帰)、ケチヂミザサ
やし科	シュロ(逸出)

裸子植物

まつ科	アカマツ
-----	------

シダ植物

うらぼし科	ノキシノブ
うらじろ科	コシダ
ふさしだ科	カニクサ
こばのいしかぐま科	フモトシダ、ワラビ
おしだ科	ベニシダ、ヤブソテツ
うらぼし科	ノキシノブ

シダ植物は、『日本の野生植物シダ』(平凡社)の分類に従った。
それ以外の植物は『大阪府植物目録』(近畿植物同好会)の分類に従った。

図版5. 千石荘の主な植物



クサギ
くまつづら科
千石荘 2013年10月22日



センリョウ
せんりょう科
千石荘 2013年10月22日



ヤツデ
うこぎ科
千石荘 2013年10月22日



カラスウリ
うり科
千石荘 2013年10月22日



ヤブマメ
まめ科
千石荘 2013年10月22日



フイチゴ
ばら科
千石荘 2013年10月22日



チャ
つばき科
千石荘 2013年10月22日



ウシハコベ
なでしこ科
千石荘 2013年10月22日



カエドココ
やまのいも科
千石荘 2013年10月22日



ヤマノイモ
やまのいも科
千石荘 2013年10月22日



サルトリイバラ
ゆり科
千石荘 2013年10月22日



ヤブラン
ゆり科
千石荘 2013年10月22日

2012年と2013年に貝塚市千石荘で確認された植物のリストー1

★印は帰化種を示している。

グループ	科	種	帰化種★	2012年		2013年		
				5月8日	7月9日	10月15日	5月30日	10月22日
被子植物 合弁花類	きく科	アイセイタカハハコグサ	★				○	
		アキノゲン					○	
		アメリカオニアザミ	★		○		○	
		アメリカセンダングサ	★			○		
		ウラジロチチヨグサ	★	○			○	
		オオブタクサ	★			○	○	
		オニタビラコ		○			○	
		コセンダングサ	★			○	○	
		セイタカアワダチソウ	★	○		○	○	
		セイヨウタンポポ	★	○			○	
		タチチチヨグサ	★				○	
		チチヨグサ		○				
		チチヨグサモドキ	★				○	
		トゲチシャ	★				○	
		ナルトサワギク	★	○		○	○	
		ノゲシ		○			○	
		ハハコグサ		○				
		ヒメジョオン	★				○	
		ヒヨドリバナ				○	○	
		マメカミツレ	★				○	
		ムラサキニガナ					○	
		ヨモギ		○			○	
		ききょう科	ツルニンジン			○		
			ヒナキキョウソウ	★				○
		おみなえし科	シロノジヤ	★				○
			スイカズラ			○		○
		すいかずら科	ガマズミ			○		○
			コバノガマズミ			○		
		おおばこ科	オオバコ					○
			ツボミオオバコ	★	○			○
		きつねのまご科	キツネノマゴ					○
			オオイヌノフグリ	★				○
		ごまのはぐさ科	キリ	逸出	○			○
			タチヌノフグリ	★	○			○
		なす科	トキワハゼ		○			○
アメリカイヌホオズキ	★					○		
なす科	イヌホオズキ					○		
	クコ			○		○		
しそ科	テリミノイヌホオズキ			○		○		
	ヒヨドリジョウゴ			○		○		
しそ科	アキノタムラソウ		○			○		
	トウバナ		○			○		
くまつづら科	レモンエゴマ					○		
	アレチハナガサ	★				○		
むらさき科	クサギ					○		
	ヒメクマツヅラ	★			○	○		
ひるがお科	キュウリグサ		○			○		
	ヒルガオ					○		
あかね科	クチナシ					○		
	ヒメヨツバムグラ		○					
ががいも科	ヘクソカズラ		○	○		○		
	ヤエムグラ		○			○		
きょうちくとう科	ガガイモ			○				
	テイカカズラ		○			○		
もくせい科	イボタノキ		○		○	○		
	トウネズミモチ	★		○	○	○		
はいのき科	ネズミモチ		○	○		○		
	ヒイラギ		○			○		
かきのき科	クロバイ		○	○		○		
	カキノキ			○		○		
さくらそう科	コナスビ					○		
	マンリョウ		○	○				
やぶこうじ科	ヤブコウジ					○		
	カクミノスノキ		○					
つつじ科	シャシャンボ		○	○		○		
	ネジキ		○	○		○		
つつじ科	ヒラドツツジ	植栽			○			
	モチツツジ		○			○		

2012年と2013年に貝塚市千石荘で確認された植物のリストー2

★印は帰化種を示している。

グループ	科	種	帰化種★	2012年			2013年	
				5月8日	7月9日	10月15日	5月30日	10月22日
被子植物 離弁花類	せり科	オヤブジラミ		○			○	
		マツバゼリ	★	○			○	
	うこぎ科	ヤブニンジン		○			○	
		カクレミノ		○	○	○		○
		キツタ		○			○	
		セイヨウキツタ	★				○	
		タラノキ						○
		メダラ					○	
	みずき科	ヤツデ		○		○	○	○
		アオキ		○	○		○	○
	あかばな科	ヒルザキツクミソウ	★				○	
		メマツヨイグサ	★				○	
	ひし科	ヒシ		○	○			
	うり科	カラスウリ						○
		スズメウリ				○		
	ぐみ科	ナワシログミ		○		○	○	○
	あおい科	フヨウ	植栽					○
		ムクゲ	植栽				○	
	ぶどう科	ノブドウ		○	○	○	○	○
		ヤブガラシ		○		○	○	○
	くろうめもどき科	イソノキ		○		○		
	にしきぎ科	ツルウメモドキ					○	
		マサキ					○	
		マユミ					○	
	もちのき科	アオハダ						○
		イヌツゲ						○
		クロガネモチ		○	○	○		
	とちのき科	ソゴ		○				
		ナナメノキ		○	○	○	○	
		トチノキ	植栽		○			
	かえで科	イロハモミジ		○		○		
		ヌルデ		○		○	○	○
	うるし科	ハゼノキ		○	○	○	○	○
		ヤマウルシ		○	○	○		
		ヤマハゼ			○			
		センダン	逸出				○	
	ゆずりは科	ユズリハ	植栽	○				○
		ヒメユズリハ				○		○
	とうだいぐさ科	アカメガシワ		○	○	○		○
		オオアブラギリ	逸出		○		○	○
	ふうろそう科	アメリカフウロ	★	○			○	
		イモカタバミ	★			○		
	かたばみ科	カタバミ					○	
		オッタチカタバミ	★				○	○
		ムラサキカタバミ	★	○			○	
		アレチヌスビトハギ	★					○
		ウマゴヤシ	★	○			○	
		カラスノエンドウ		○			○	
		クズ		○		○	○	○
		コマツナギ					○	
		コメツブウマゴヤシ	★				○	
		コメツブツメクサ	★				○	
		シロツメクサ	★				○	
		タンキリマメ			○	○	○	○
		ナツフジ						○
		ネコハギ					○	○
		ノアズキ					○	
		ハリエンジュ	逸出		○	○	○	○
	フジ		○				○	
	ヤハズソウ						○	
	ヤブマメ						○	
	ばら科	ウラジロノキ			○			
		カナメモチ		○	○	○		○
		カマツカ		○				
		キンミスヒキ						○
		クサイチゴ		○			○	
		コデマリ	植栽	○				
		ソメイヨシノ	植栽	○	○	○		
		シデザクラ		○		○		

2012年と2013年に貝塚市千石荘で確認された植物のリストー3

★印は帰化種を示している。

グループ	科	種	帰化種★	2012年			2013年	
				5月8日	7月9日	10月15日	5月30日	10月22日
被子植物 離弁花類 (つづき)	ばら科 (つづき)	ノイバラ				○	○	○
		フユイチゴ					○	○
		ヘビイチゴ					○	○
			ミヤマフユイチゴ			○	○	
			ヤマザクラ			○		○
		とべら科	とべら	逸出	○	○	○	
		ゆきのした科	ウツギ				○	○
		べんけいそう科	コモチマンネングサ			○	○	
		あぶらな科	イヌガラシ				○	
			マメゲンバイナズナ	★			○	
		けし科	クサノオウ				○	
		つばき科	サカキ			○		○
	サザンカ		植栽	○		○		
	チャ		逸出					○
			ヒサカキ		○	○	○	○
			ヤブツバキ			○	○	
		せんりょう科	センリョウ					○
		どくだみ科	ドクダミ		○		○	
		すいれん科	フサジュンサイ	★		○		
		つつらふじ科	アオツツラフジ		○	○	○	○
		あけび科	アケビ		○	○	○	○
			ゴヨウアケビ		○			
			ミツバアケビ		○			○
			ムベ			○		
		めぎ科	ナンテン	逸出				○
		きんぼうげ科	ヒメウス					○
		くすのき科	カゴノキ		○	○	○	○
			クスノキ		○	○	○	○
			ヤブニツケイ		○	○		○
			ヤマコウバシ					○
		まつぶさ科	ピナンカズラ		○	○	○	○
		ひゆ科	イノコヅチ			○		
			ヒナタイノコヅチ				○	
	あかさ科	シロザ				○	○	
	なでしこ科	ウシハコベ				○	○	
		オランダミミナグサ	★	○		○		
		ハコベ				○		
	やまごぼう科	ヨウシュヤマゴボウ	★			○	○	
	たで科	アレチギシギシ	★				○	
		イヌタデ				○	○	
		エゾギシギシ	★				○	
		ギシギシ					○	
		スイバ		○			○	
		ツルドクダミ	★				○	
		ナガバギシギシ	★				○	
		ミズヒキ					○	
		ミチヤナギ					○	
		ヤナギタデ				○		
		いらくさ科	アオミズ			○		
		カラムシ				○		
		メヤブマオ			○			
		ヤブマオ				○		
	くわ科	イヌビワ		○	○	○	○	
		カナムグラ				○	○	
		ヒメコウゾ		○	○		○	
	にれ科	アキニレ				○	○	
		エノキ		○	○	○		
		ケヤキ	植栽			○		
		ムクノキ		○	○	○	○	
	ぶな科	アベマキ		○	○	○		
		アラカシ		○	○	○	○	
		ウバメガシ		○		○		
		クヌギ		○	○	○		
		ヨジイ			○			
		コナラ		○	○		○	
		スダジイ	植栽				○	
		マテバシイ	逸出	○	○			
	かぼのき科	ハンノキ		○				
	やまもも科	ヤマモモ		○	○	○		

2012年と2013年に貝塚市千石荘で確認された植物のリストー4

★印は帰化種を示している。

グループ	科	種	帰化種★	2012年		2013年		
				5月8日	7月9日	10月15日	5月30日	10月22日
被子植物 単子葉類	らん科	ギンラン		○	○			
		コクラン		○		○		○
	あやめ科	タシロラン			○			
		シャガ		○				
	やまのいも科	ニワゼキショウ	★	○			○	
		オニドコロ					○	
	くさずぎかずら科	カエデドコロ						○
		ヤマノイモ			○	○		○
	ゆり科	ハラン	逸出			○		
		コヤブラン						○
	いぐさ科	サルトリイバラ		○	○	○	○	○
		ジャノヒゲ						○
	つゆくさ科	ナガバジャノヒゲ		○				
		ノビル					○	
	うきくさ科	ヤブラン		○		○		○
		イグサ		○			○	
	さといも科	クサイ					○	
		ツユクサ		○		○	○	○
	かやつりぐさ科	ミジンコウキクサ	★		○	○		
		ウラシマンソウ		○			○	
	いね科	アンペライ		○	○			
		ナキリスゲ						○
	アオカモジグサ	アオカモジグサ					○	
		アキノエノコログサ						○
	イヌムギ	イヌムギ	★	○			○	○
		オヒシバ						○
	カゼクサ	カゼクサ						○
		カニツリグサ		○				
	カモジグサ	カモジグサ					○	
		キツネガヤ			○			
	ギョウギシバ	ギョウギシバ					○	
		キンエノコ				○		○
	ケチヂミザサ	ケチヂミザサ						○
		コバンソウ	★	○			○	
	コバナグサ	コバナグサ				○		○
		シナダレスズメガヤ	★				○	
	シマスズメノヒエ	シマスズメノヒエ	★					○
		ススキ		○		○	○	○
	スズメノカタビラ	スズメノカタビラ		○			○	
		スズメノチャヒキ					○	
	スズメノテッポウ	スズメノテッポウ					○	
		セイバンモロコシ	★					○
	ダンチク	ダンチク		○		○	○	○
		チガヤ					○	○
	チヂミザサ	チヂミザサ		○		○	○	○
		トキワススキ				○		○
	ナギナタガヤ	ナギナタガヤ	★	○			○	
ナリヒラダケ		植栽		○	○	○	○	
ヌカキビ	ヌカキビ				○		○	
	ネザサ		○	○	○	○	○	
ネズミノオ	ネズミノオ				○		○	
	ネズミホソムギ	★	○			○		
ヒエガエリ	ヒエガエリ					○		
	ヒメコバンソウ	★				○		
マダケ	マダケ		○	○	○	○		
	ムラサキナギナタガヤ	★	○					
メダケ	メダケ					○	○	
	メヒシバ						○	
メリケンカルカヤ	メリケンカルカヤ	★			○	○		
	モウソウチク	逸出		○	○		○	
ヨシ	ヨシ					○	○	
	シュロ	逸出	○	○	○	○	○	
オオカナダモ	オオカナダモ	★		○				
	サワラ	植栽			○			
裸子植物	ひのき科	アカマツ		○		○		
	まつ科	ヒマラヤスギ	植栽	○		○		

2012年と2013年に貝塚市千石荘で確認された植物のリストー5
★印は帰化種を示している。

グループ	科	種	帰化種★	2012年		2013年	
				5月8日	7月9日	10月15日	5月30日
シダ植物	とくさ科	スギナ		○			○
	うらぼし科	ノキシノブ					○
	ふさした科	カニクサ				○	○
	うらじろ科	ウラジロ		○	○		
		コシダ		○	○	○	○
	こばのいしかぐま科	フモトシダ				○	○
		ワラビ		○			○
	おしだ科	オニヤブソテツ				○	
		ベニシダ		○	○	○	○
		ヤブソテツ					○
	ひめした科	ホシダ		○			○

確認された植物は、91科 284種であり、内訳は以下の通りであった（チヂミザサとケチヂミザサは区別して記録したが、チヂミザサ 1種として数えた）。大阪府レッドリスト 2014（大阪府、2014）の指定種は、絶滅危惧Ⅰ類のアンペライと絶滅危惧Ⅱ類のギンランの2種が確認された。

被子植物合弁花類	21科	68種
被子植物離弁花類	48科	138種
被子植物単子葉類	13科	64種
裸子植物	2科	3種
シダ植物	7科	11種

謝辞

本稿をまとめるにあたり、有用な助言をいただいた白木江都子氏と澤田智子氏に謝意を表す。

引用文献

岩槻邦男編（1992）『日本の野生植物シダ』，311pp.，平凡社.

大阪府（2014）『大阪府レッドリスト 2014』，48pp.

環境庁（2000）『改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物 8 植物Ⅰ（維管束植物）』，662pp.

桑島正二（1990）『大阪府植物目録』，197pp.，近畿植物同好会.